

外国につながる子ども・若者の 高校入試と教育保障

外国につながる子どもたちの教育支援、とりわけ義務教育を終えたあとの入試や進路の支援においては、選択肢も多く都道府県によって制度も異なりとても複雑です。神奈川県における外国につながる子ども・若者の高校進学の実状を例に、支援者が知っておくと良いことや、高校入試における課題について一緒に考えませんか。みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

2025年 **9月22日** **月** **18:30**から (18:15開場)

ハイブリッド開催 (※第一部のみ)

【第一部】18:30-19:30頃 外国につながる若者と高校入試制度 (講義)

【第二部】19:30-20:00頃 会場にて質疑応答・意見交換

※当日の進行状況により、時間が変動する可能性があります。

定員 オンライン**80名** (第一部のみ) / 対面**30名**

対象 外国につながる方の支援に関わる方

参加 無料

会場 あーすぷらざ1F大会議室 (JR本郷台駅より徒歩3分)

▼お申込はこちら
(WEB予約制)



※QRコードの読み込みが難しい場合は、あーすぷらざホームページからご覧いただくか、チラシ下部メールアドレスよりお問い合わせください。



たかはし せいじゅ
講師 高橋 清樹

認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ (ME-net) 事務局長

神奈川県立高校や養護学校の教員として38年勤務。
退職後、神奈川県央地域若者ステーション総括コーディネーター。
教員在任中にME-netの設立に参画し、1995年全国で初めて「日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス」を実施した。現在ME-netは、高校進学ガイダンスの他、高校への多文化教育コーディネーター派遣事業など、様々な外国につながるのある子ども・若者への教育支援事業を神奈川県教育委員会との協働事業として展開している。

2019年文部科学省「外国人児童生徒等の教育の充実に関する有識者会議」委員、2021年～文部科学省「外国人児童生徒教育アドバイザー」、2021年～神奈川県国際政策懇話会委員。著書に「季刊教育法no.213-外国につながるのある子どもの教育保障を進めるためには」(エイデル研究所)。共著に「クラスメイトは外国人」(明石書店)。